

平成26年度

地域密着型金融の取組

中小企業の経営支援に関する取組状況

地域の活性化への取組

中小企業の経営支援に関する取組状況

中小企業の経営支援に関する取組方針

地域における人々のつながりや温かい人間関係が希薄になりつつある中で、京都信用金庫は「金融サービスを通じて地域との絆を育むこと」がコミュニティ・バンクの果たすべき重要な役割であると考え、お客様と地域社会、当金庫がともに栄えていく地域密着型金融を実践します。

お客様の資金需要にお応えし円滑な資金供給につとめるとともに、地域の皆様とのお付き合いを通じて蓄積されたノウハウやネットワークを活用してコンサルティング機能を発揮することにより、お客様の経営改善や事業拡大を積極的に支援します。

中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

中小企業の経営力強化を目的に、平成24年度に「中小企業経営力強化支援法」が施行されました。当金庫は、同法施行と同時に全店舗を「認定経営革新等支援機関」として登録し、地元中小企業の皆様と一体となって経営支援や再生支援に取り組んでいます。

当金庫では「企業成長推進部」を設置して、ビジネスマッチング、創業支援、事業承継支援、海外進出支援などの取組を強化し、地元企業の成長と発展をより強固にサポートしています。

また本部では、経済産業省、地元自治体やその外郭団体等との連携を強化することにより、中小企業支援策の情報収集につとめ、お取引先企業にタイムリーな情報提供を行う態勢を整えています。

創業・新規事業の支援

創業支援 ～創業・開業のご相談は京信へ～

当金庫は、新たに事業を立ち上げる方や創業まもない方の支援を積極的に行っています。

平成26年5月に日本政策金融公庫と連携した創業サポートローン「公庫から、はじまる」の取扱を開始しました。また「創業専用ホットライン」の開設や当金庫独自の創業支援融資「ここから、はじまる」にて、起業家の皆様のスムーズな開業を支援してまいりました。その結果、平成26年度の創業支援融資実績は355件、1,115百万円、うち「ここから、はじまる」の実績は323件、620百万円となりました。

その他、起業5年目までの方々を対象に、地域経済の活性化へ貢献している起業家を顕彰する「京信・地域の起業家大賞」や創業まもないお取引先の成長支援を目的とした「京信・起業家成長サロン」を実施しています。平成27年4月には、女性起業家を対象とした「女性起業家サロン」を開催しました。

● 創業支援融資実績(件数)



女性起業家サロン

成長段階における支援

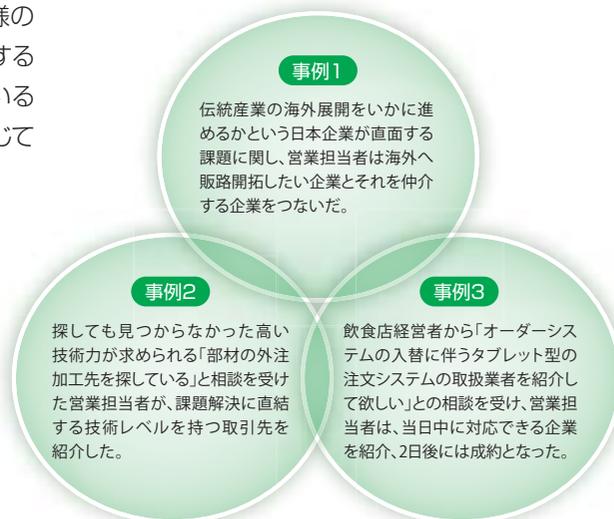
ビジネスマッチングの推進

当金庫では、企業の成長と発展をサポートするために、お客様の持っている「モノ・技術・サービス・情報」をつなぎ、課題を解決するビジネスマッチングを推進しています。営業担当者が持っている情報を社内ネットワークである「ビジネスマッチング掲示板」を通じて交換し、企業と企業の絆づくりの輪を広げています。

● ビジネスマッチング実績(件数)



● ビジネスマッチング事例

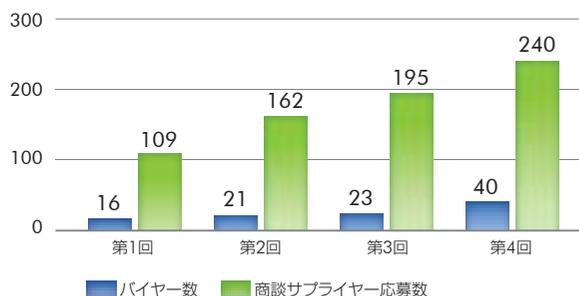


第4回バイヤーマッチング商談会

平成26年10月16日、「第4回バイヤーマッチング商談会」を開催しました。大手百貨店、食品スーパー、大手雑貨小売店、カタログショップ、海外に販路を持つ企業などのバイヤーが商談ブースを構え、当金庫のお取引先を中心としたサプライヤーが自社商品をPRする形式で行われ、バイヤー40社、サプライヤー175社が参加されました。平成27年3月31日現在で、474件の商談のうちすでに71件が成約し、現在も商談は継続中です。今後も、お取引先の販路拡大をサポートします。



● バイヤーマッチング商談会実績



地方創生への取組

地方自治体のニーズに基づき、「地方版総合戦略」策定に参画するため「京信・地方創生サポートデスク」を設置し、積極的に取り組んでいます。

「地方版総合戦略」策定に積極的に参画
金融機関が持つ知見に基づく情報提供・分析・提案等

「地方版総合戦略」に基づく地方創生推進
金融機関が持つ知見を活かした機能を発揮する取組を実施

地域企業応援パッケージによる企業支援

- ・地域資源を活用した事業化に関する取組(新ビジネスの創造・クラウドファンディングの普及等)
- ・事業性評価に基づく融資の取組
- ・企業・産業の持続可能性を高める取組
- ・再出発に向けた環境整備や事業承継支援の取組

中小企業の経営支援に関する取組状況

経営改善・事業再生等の支援

事業協働部の新設

当金庫は、金融支援だけでなく事業そのものの在り方を共に考えてほしいという企業のニーズにお応えするため、「金融円滑化推進部」を発展的に解消し、「事業協働部」を新設しました。

事業協働部は、お客様と当金庫が連携して事業の内容や成長の可能性などを追求し、企業のライフステージに発生するさまざまな問題の解決策を検討・提案し必要な支援を行うことを目的としています。



再生支援の取組

	平成25年度	平成26年度
再生支援取組実績先数	108	88
再生支援手法別分類(重複あり)		
公認会計士・税理士・コンサルタントとの連携によるもの	56	36
中小企業再生支援協議会を活用したもの	67	52
中小企業再生支援融資制度を活用したもの	74	53
DDSを活用したもの	3	3
業種別分類		
製造業	39	44
卸・小売業	30	16
飲食・旅館業	8	6
建設・工事業	8	5
運輸業	3	4
医療・福祉関連	2	4
サービス業・他	18	9

海外進出等のサポート

観光地でのインバウンド需要取込

平成26年は円安の追い風もあり、訪日外国人旅行者数は史上最高の1,341万人に達し、京都にも多数の外国人旅行者が訪れ、地域の観光振興や経済への好影響が期待されています。

平成26年10月に外国人旅行者が日本で購入する物品の上位を占める消耗品類(菓子・食料品・飲料・酒等)が新たに消費税の免税対象に加わることを受けて、当金庫はお取引先向けに「外国人旅行者等への消費税免税制度改正説明会」を実施しました。さらに、観光地の飲食店等に、イスラム文化に配慮したおもてなしが求められていることを受けて京都ではハラール認証制度が設けられていることから「ハラール推進のための認証制度説明会」を行いました。また、お客様を交えて情報交換会を実施するなど、観光地でのインバウンド需要取込を支援しています。

外貨両替サービスについての支援活動

外国人旅行者の利便性向上の観点から、既に東山地区・嵐山地区でお取引先が行う外貨両替サービスの支援を、新たに宇治地区でも開始しました。

台湾視察

当金庫は、昨年訪日外国人の中で最多の283万人を記録した台湾をお客様とともに視察しました。この視察では、台北市内百貨店での日本関連催事を通じて、台湾における日本文化や商品に対する人気の高さを実感しました。またアジアからの今後のインバウンド需要取込に対して大いに参考になるものでした。



海外での資金調達支援

平成25年3月の信用金庫法施行令の改正に伴い、お客様の海外子会社に直接融資ができるようになりました。当金庫ではその認可を取得し、株式会社国際協力銀行との協調融資により、お客様のベトナム、タイそれぞれの海外子会社に対して直接融資を実施しています。平成26年度は、新たにお客様のインドネシア海外子会社へ現地通貨による直接融資を実施しました。これからもお客様の海外での事業展開を支援してまいります。

地域の活性化に関する取組状況

第2回 京信・地域の起業家大賞

平成25年度に創立90周年事業として、独自の・革新的な事業に取り組み、地域経済の活性化に貢献している起業家を顕彰する「京信・地域の起業家大賞」を創設しました。第2回を迎えた今回は、応募総数100件の中から、「最優秀賞」1件と「優秀賞」11件の受賞が決定し、平成27年2月に表彰式を行いました。

また、昨年に引き続き「第3回 京信・地域の起業家大賞」を募集しています。第2回の受賞者および第3回の応募要領については当金庫ホームページをご覧ください。

[当金庫ホームページ] <http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>



中小企業の経営支援に関する取組
● 地域の活性化への取組

目利きスタジアム

当金庫は、職員の業界研究の場として「目利きスタジアム」を開催しています。発表者が、自分の得意とする業界やトレンドを研究し、その内容を披露するものです。発表者だけでなく聴講者もその業界やトレンドの話題に強くなり、業務に必要な目利き力を養うことを目的としています。

これまでの研究テーマ

- 介護業界
- スマホ関連
- 3Dプリンター
- 太陽光発電
- 飲食業界
- 観光業界
- 自動車部品
- クールジャパン
- 食品スーパー
- パン・ケーキ製造

